



おれんじニュース

No.431

2026年4月

3/10 桜？咲く多良岳の尾根を行く

2026年	4月	5月	時間	場所
第47回定期総会	11(土)		14:00~17:00	西諫早公民館
専門部会	25(土)	23(土)	13:30~14:30	
全体集会			14:30~16:00	

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
水曜登山・多良岳	5
中国山地の雪山を行く	6
おれんじカレンダー	8



月例山行案内

4月

★下記は変更になる場合があるので最終的に配布される計画書で確認願います。

部	自然・山行部	技研部	ひまわり部
月/日(曜)	4/5(日)	4/19(日)	4/24(金)
山名(行事)	立石山と芥屋の大門	英彦山	熊ヶ峰・悪所岳
地 図	芥 屋	英彦山	長崎東北部
集合場所	西諫早駅 7:30	西諫早駅 6:30	緑地公園 9:00
難 易 度	体力1/技術1	体力1/技術2	体力1/技術1
帰着時間	17:00	19:00	16:00
歩行時間	4.0h	4.5h	4.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし
参加費	4,000円	5,000円	800円
申込期限	3/29	4/12	4/20
集 約	工 藤	山下ちず子	田 中
備 考	玄海灘の展望と名勝芥屋の大門・糸島トトロの森を楽しむ。	修復が済んだ中宮,上宮に参拝する。	悪所岳には八天宮の小さな石の祠があり、眼下には宮摺海岸が見える。

5月

★下記は変更になる場合があるので最終的に配布される計画書で確認願います。

部	自然・山行部	ひまわり部	技研部
月/日(曜)	5/10(日)	5/22(金)	5/31(日)
山名(行事)	倉木山(大分)	野 岳	大船山
Start / Goal	牧野道P	池之原P	今 水
地 図	別府西部、小野屋	雲 仙	大船山、湯坪
集合場所	西諫早駅 7:00	緑地公園 9:00	西諫早駅 6:30
難 易 度	体力1/技術1	体力1/技術1	体力2/技術2
帰着時間	18:00	15:00	20:30
歩行時間	3.0h	4.0h	7.0h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし
参加費	5,000	800	5,000
申込期限	4/26	5/18	5/20
集 約	工 藤	田 中	白 石
備 考	由布岳を称える、花の山	ミヤマキリシマ観賞	ヨウラクツツジ

事務局より

- ・「第 47 回 OHC 定期総会」：4 月 11 日(土) 14:00～17:00 場所：西諫早公民館
*懇親会：場所「割烹たがわ」18:00～20:00 会費 ¥3,000 程度(個人負担)
- ・「第 61 回県連定期総会」：4 月 12 日(日) 13:30～17:00 場所：長崎市民会館
*親睦会：場所「山川荘」長崎市八幡町 5-13 会費 ¥6,000 程度
- ・多良山系の登山道整備計画について(3 月中に計画案作成)
 - ① 既設の案内標識の調査(損傷状況・設置場所を確認記録する)
 - ② 新規の設置必要場所を確認し、整備計画を立てて次年度の予算に組み込む。



朝の山歩き 20 年 (上山・御館山)

諫早の市街地には、上山(122.5m)と御館山(99.9m)が並び、やわらかな姿で街を見守っています。

20 年前、健康と登山の鍛錬を兼ねて毎朝登り始めた私たちは、静かな早朝の山道を一步一步踏みしめました。

初めは黙々と歩くだけでしたが、同じ時間に登る人々と挨拶を交わすうち、自然と会話も生まれ、やがて一緒に歩く仲間になりました。

春の光、夏の深い緑、秋の澄んだ空、冬の凜とした空気——山は毎日少しずつ違う顔を見せ、歩くたびに新しい発見があります。

山頂でコーヒーを片手に語り合うひと時には、笑顔がこぼれます。

体力や脚力は特別なことでなく、こうした日々の小さな積み重ねの中で育まれていくものです。

皆さんも一度この山道を歩いてみませんか、無理をせず気の向いた朝に！

思い立った日が、きっと良い一歩になると思います。



御館山のコ-ヒ-タイム



御館山の山茶花



御館山神社の桜

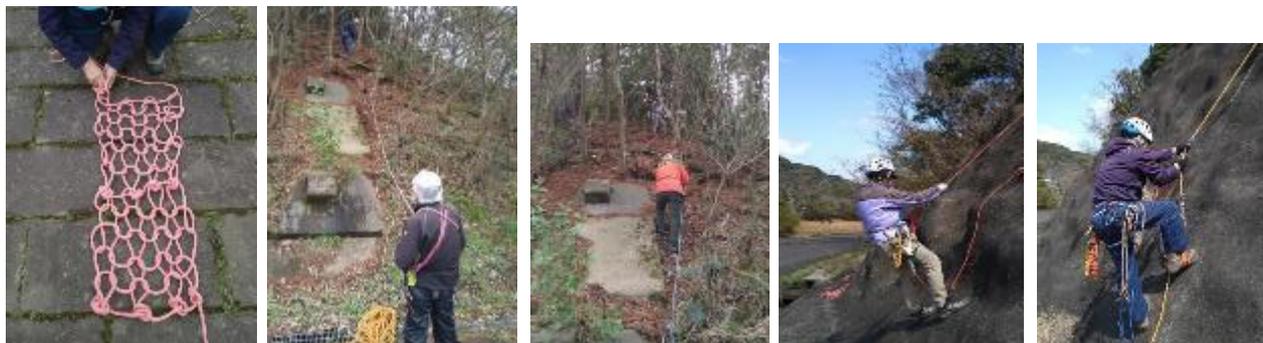


上山の紅葉

定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

開催日	場 所	参加者数	訓練概要
3月7日	土師野尾ダム	7名	ロープ担架、リードによる登攀、マッシャーによる登攀、懸垂下降各種



ロープ担架制作 リードによる登攀 トップロープによる登攀 懸垂下降(エイトカン) マッシャーによる登攀

火曜登山

開催日	場 所	参加者数	概 要、行 程
2月10日	井樋ノ尾岳	6	龍石観音P～井樋ノ尾岳～籠立場～龍石観音P
2月17日	吾妻岳	6	田代原トレイルセンター～吾妻岳往復
2月24日	権現山・弁天山・祇園山	4	権現山公園P～弁天山・祇園山
3月3日	高岩山・一切径の滝	6	宝原園地～高岩山～ 一切径の滝往復
3月10日	多良山系	7	金泉寺P～黒木岳～ 一の宮岳～前岳～多良岳

水曜登山

開催日	場 所	参加者数	概 要、行 程
2月11日	郡岳	4	南登山口～郡岳～遠目山往復
2月18日	五家原岳	10	黒木P～五家原岳～中岳～西野越～黒木P
3月4日	絹笠山	8	白雲の池～小地獄～原生沼～絹笠山
3月11日	経ヶ岳	9	中山キャンプ場P～経ヶ岳往復

緑の地平線歩き

開催日	場 所	参加者数	概 要、行 程
2月12日	多良見町	4	中尾川沿い散策
2月19日	雲仙市瑞穂町	3	神代地区散策
2月26日	大村市	3	大村公園～日岳
3月5日	真崎城	3	真崎城～真崎川遊歩道散策
3月12日	長与町	3	長与総合公園～馬込の鼻・堂崎の鼻

1月21日の水曜登山 思いがけなく雪の多良岳でした。

行程：9:00 取り付け林道～9:42 金泉寺～10:24 西岳～国見岳
～11:06 多良岳(多良嶽神社上宮)～前岳～14:10 取り付き林道

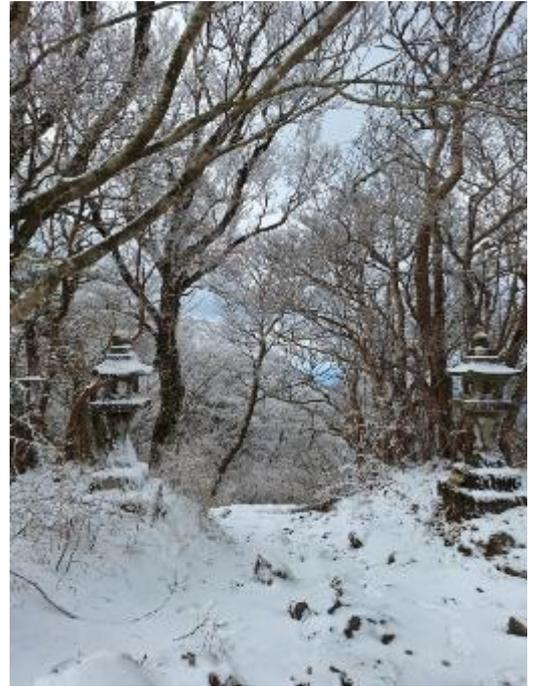
この日は参加者が少ない水曜登山だった。

取り付け林道も道路が凍っている。作業林道も滑る所を避けながら金泉寺へ。ここでチェーンスパイクやアイゼンの装着。西野越からの西岳への登りは装備を整えたら歩きやすかった。

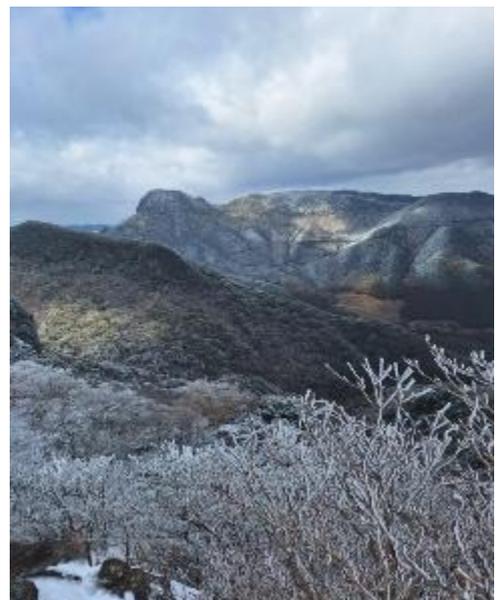
西岳では霧氷も見えてきてみんなのテンションがあがった。少し戻って阿闍梨さんのお墓を横目に役行者へ。今日は梵字がくっきりと見えた。

多良岳に着くと暖かく霧氷も眺められて、ここでランチタイム。ここからは雪の岩場歩きで過去に事故も経験しているので慎重に歩く。

鬼の岩屋、座禅岩、梯子の上など、雪の景色は珍しく眺めを楽しんで、慎重に鬼の門へ下り車に戻った。



参加者
福岡正廣
原純一
今坂武敏
山下ちず子



2/22(日)～23(月)

中国山地の雪山に行く

深入山(1152m)と恐羅漢山(1346m)

参加者

吉原、浦山、工藤、本多、鎗水
福岡、国分、堺、岩瀬、川野



カチャ(佐藤、田中)、
東部(中島)、佐賀(田代)

行程

2/22 7:20 西諫早駅—8:30 金立—9:10 高速筑紫野 BS
—戸河内 IC—13:00 いこいの村広島/13:50 東登山口
～15:00 / 15:20 深入山～16:10 東登山口

2/23 7:45 いこいの村広島—8:15 / 8:45 牛小屋高原 P
～9:55 / 10:05 夏焼峠～12:00 / 12:30 恐羅漢山
～14:00 / 14:05 夏焼峠～14:40 牛小屋高原 P—戸河内 IC—21:30 西諫早駅





牛小屋高原 P



いこいの村広島



深入山東登山口



夏焼峠



深入山登山中

登山概要

西中国山地の深入山と恐羅漢山の二座を歩いた。雪を踏みしめる冬山を期待していたが、数日前からの暖かさで雪は思いのほか少なく、深入山にはほとんどなかった。

それでも恐羅漢山では 70cm ほどの積雪があり、アイゼンやワカンを使う場面もあって、事前訓練の成果を確かめる山行となった。

22日は深入山へ。東登山口から登ると南斜面の雪は既に消え、谷間の日陰にわずかに残るばかり。山頂近くでは雪解け水が細い流れとなり、遠くの山々も北斜面に淡く白さを残している。

冬と春が静かに入れ替わってゆくような景色の中、12名が山頂に立ち、2名は途中の分岐から南登山口へ下った。

23日は恐羅漢山へ向かう。牛小屋高原から登るとやがて道は雪に覆われ、ここでアイゼンを装着。夏焼峠から先ではワカンも履き、慣れない足取りながら白い尾根を進んだ。やがて広い山頂に立つと、青空の下に山並みが幾重にも重なり、澄んだ空気の中に立っただけで心がほどこけていくようであった。下山ではワカンが緩んだり転ぶ場面もあったが、それもまた雪山のよい経験である。

厳しい寒さの冬山ではなかったが、青空の下で仲間と歩いた雪の山はどこかやさしく、季節の移ろいを感じさせる二日間となった。冬の名残と春の気配のあいだを歩いた山の記憶が、静かに胸に残っている。



恐羅漢山へ
雪中で食事



恐羅漢山へ



深入山頂直下

おれんじカレンダー

4月			5月		
1	水	水曜登山（自主）	1	金	
2	木	緑の地平線歩き（自主）	2	土	コンパニオンレスキュー
3	金		3	日	
4	土	コンパニオンレスキュー	4	月	
5	日	立石山と芥屋の大門（自然山行部）	5	火	火曜登山（自主）
6	月		6	水	水曜登山（自主）
7	火	火曜登山（自主）	7	木	緑の地平線歩き（自主）
8	水	水曜登山（自主）	8	金	
9	木	緑の地平線歩き（自主）	9	土	
10	金		10	日	倉木山（自然山行部）
11	土	オレンジHC第47回定期総会	11	月	
12	日	長崎県連盟第61回定期総会	12	火	火曜登山（自主）
13	月		13	水	水曜登山（自主）
14	火	火曜登山（自主）	14	木	緑の地平線歩き（自主）
15	水	水曜登山（自主）	15	金	
16	木	緑の地平線歩き（自主）	16	土	
17	金		17	日	
18	土		18	月	
19	日	英彦山（技研部）	19	火	火曜登山（自主）
20	月		20	水	水曜登山（自主）
21	火	火曜登山（自主）	21	木	緑の地平線歩き（自主）
22	水	水曜登山（自主）	22	金	野岳（雲仙）（ひまわり部）
23	木	緑の地平線歩き（自主）	23	土	専門部会 全体集会
24	金	熊ヶ峰・悪所岳（ひまわり部）	24	日	
25	土	専門部会 全体集会	25	月	
26	日		26	火	火曜登山（自主）
27	月		27	水	水曜登山（自主）
28	火	火曜登山（自主）	28	木	緑の地平線歩き（自主）
29	水	水曜登山（自主）	29	金	
30	木	緑の地平線歩き（自主）	30	土	
			31	日	大船山（技研部）

川原顧問所掌➡緑の地平線歩き(9:00)、コンパニオンレスキュー(第1土曜 9:30) 緑地公園集合

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	工藤学
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、吉原昌弘、陣川光子、 中野美津子、西寿男、福岡正廣
発行年月日	2026/3/28
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com



オレンジ HP